

主要非財務データ(環境・社会・ガバナンス)

環境データ

「環境」の報告対象範囲は、三菱電機、国内関係会社148社、海外関係会社101社(合計250社)です。

マテリアルバランス

つくる(インプット)

	2021年度	2022年度	2023年度
素材*1	2,570 kt	2,920 kt	2,600 kt
総エネルギー投入量*2*3	2,115 万GJ	2,092 万GJ	1,791 万GJ
電気*3	1,912 GWh	1,894 GWh	1,807 GWh
通常電力	1,870 GWh	1,624 GWh	1,396 GWh
再生可能エネルギー由来電力	42 GWh	270 GWh	411 GWh
都市ガス	3,796 万m ³	3,578 万m ³	3,382 万m ³
LPG	3,989 t	3,780 t	2,949 t
石油(原油換算)*3	19,811 kl	18,659 kl	15,460 kl
その他温室効果ガス	8,217 t	9,271 t	7,360 t
水使用量	15,206 千m ³	14,980 千m ³	13,151 千m ³
取水*4	10,744 千m ³	10,878 千m ³	9,776 千m ³
再利用*5	4,463 千m ³	4,102 千m ³	3,375 千m ³
化学物質			
管理対象化学物質*6	3,153 t	4,236 t	4,043 t
VOC(揮発性有機化合物)	2,123 t	2,440 t	2,336 t

*1 製品の出荷重量、包装材使用量、廃棄物の総排出量の合計値

*2 電気、都市ガス、LPG、石油等を含む

*3 営業車等の自社保有車両を含む

*4 ビルテナント等取水量の把握できない拠点については従業員数に一定値をかけて算出

*5 工程で使用した水を回収・浄化処理し再度利用した水量

*6 国内はPRTR法対象物質、海外は年間18kg以上使用した当社管理対象化学物質

つくる(アウトプット)

■製品

	2021年度	2022年度	2023年度
製品の生産販売量*7	2,249 kt	2,495 kt	2,176 kt
製品の包装材重量*8	137 kt	130 kt	126 kt
国内	59 kt	54 kt	51 kt
海外	78 kt	76 kt	75 kt

*7 製品の出荷重量

*8 使い捨て梱包材とリターナブル梱包材の合計

■排出物(生産時)

		2021年度	2022年度	2023年度
大気への排出	温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算)	1,161 kt-CO ₂	1,046 kt-CO ₂	910 kt-CO ₂
	CO ₂ *9	1,033 kt-CO ₂	910 kt-CO ₂	803 kt-CO ₂
	HFC類*10	35 kt-CO ₂	19 kt-CO ₂	16 kt-CO ₂
	PFC類*10	24 kt-CO ₂	22 kt-CO ₂	14 kt-CO ₂
	SF ₆ *10	68 kt-CO ₂	95 kt-CO ₂	78 kt-CO ₂
	化学物質			
	管理対象化学物質*6	389 t	515 t	515 t
排水	VOC(揮発性有機化合物)	645 t	882 t	776 t
	NOx	28 t	40 t	80 t
	SOx	0.6 t	0.3 t	2.0 t
	水*11	8,386 千m ³	8,467 千m ³	7,784 千m ³
	化学物質			
	管理対象化学物質*6	7.2 t	5.7 t	23.9 t
	BOD	65 t	81 t	85 t
COD	57 t	73 t	156 t	

■廃棄物

	2021年度	2022年度	2023年度
排出量	269,306 t	292,814 t	294,590 t
非有害物質	263,197 t	286,177 t	287,847 t
有害廃棄物	6,109 t	6,637 t	6,743 t
処理委託量	84,639 t	134,100 t	156,843 t
社内減量化	824 t	835 t	27 t
再資源化量	69,984 t	223,258 t	233,873 t
最終処分量	1,562 t	1,561 t	2,268 t
国内	445 t	117 t	20 t
海外	1,117 t	1,445 t	2,248 t
廃棄物最終処分量(国内)	0.24%	0.06%	0.01%
廃棄物最終処分量(海外)	1.30%	1.40%	2.06%

*9 電力CO₂排出係数として、国内は環境省・経済産業省による電気事業者別排出係数の公表値、海外は国際エネルギー機関の公表値に基づく値を使用

*10 CO₂以外の温室効果ガスの地球温暖化係数はIPCC第五次報告書の公表値を使用

*11 拠点により「計測器での測定」、「下水道料金の請求より算出」、「排水量=取水量」のいずれかの方法で集計

はこぶ (インプット)

■販売物流 *12

	2021年度			2022年度			2023年度		
	計	国内	海外	計	国内	海外	計	国内	海外
車両燃料(ガソリン) (kl)	5,725	5,725	0	6,091	6,091	0	6,178	6,178	0
車両燃料(軽油) (kl)	58,778	48,183	10,595	57,535	41,185	16,350	60,701	39,230	21,471
鉄道燃料(電力) (GWh)	1.3	1.3	0.0	1.5	1.5	0.0	1.4	1.4	0.0
海上輸送燃料(重油) (kl)	81,514	397	81,117	91,941	333	91,608	81,797	359	81,438
航空機燃料(ジェット) (kl)	44,838	602	44,236	69,255	558	68,697	31,210	582	30,628

はこぶ (アウトプット)

	2021年度			2022年度			2023年度		
	計	国内	海外	計	国内	海外	計	国内	海外
CO ₂ 排出 *13 *14 (kt-CO ₂)	515	141	375	607	126	481	491	121	370

つかう (インプット)

		2021年度	2022年度	2023年度
製品の使用時における消費電力量 *15	(GWh)	304,427	336,341	355,014

つかう (アウトプット)

		2021年度	2022年度	2023年度
製品の使用時における温室効果ガス排出量 (CO ₂ 換算) *16	(kt-CO ₂)	151,769	168,568	167,527

*12 海外関係会社の輸送燃料には国際間輸送での使用量を含む

*13 海外関係会社のCO₂排出量には国際間輸送での排出量を含む

*14 当該数値及び調達物流に起因するCO₂排出量(1kt-CO₂)の合計がScope3カテゴリ4排出量となる

*15 製品使用時CO₂削減対象の最終製品が稼働期間において消費する電力量の総量(推計値)。稼働期間として、製品別に、法定耐用年数、設計上稼働年数、及び統計値等を設定

*16 製品の使用時におけるCO₂排出量(換算値):最終製品の稼働期間におけるCO₂排出量の総和。電力CO₂排出係数として、国内は電気事業低炭素社会協議会の最新の公表値、海外は国際エネルギー機関の最新の公表値に基づく値を使用

第三者検証報告

三菱電機は、報告内容に対する信頼性の確保のために、温室効果ガス排出量及び水使用量・排水量について、SGSジャパン株式会社による第三者検証を受けています。

📄 第三者検証報告(対象:環境開示5項目)

取水・排水・水の再利用量

項目	グループ	日本*1	海外	2023年度実績											
				中国	東南アジア	欧州	米国	中南米	その他						
■ 2023年度実績															
使用量(取水量+再利用量)(千m ³)		13,151	11,234	1,916	736	896	131	31	49	73					
取水量(千m ³)		9,776	7,983	1,792	669	853	127	31	48	64					
地表水		31	31	0	0	0	0	0	0	0					
地下水		4,391	4,367	24	0	6	2	0	0	16					
海水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
生産随伴水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
第三者より購入した水		5,353	3,585	1,768	669	847	125	31	48	48					
排水量(千m ³)		7,784	6,311	1,473	542	718	108	31	32	42					
地表水		2,584	2,578	6	0	4	2	0	0	0					
地下水		1	1	0	0	0	0	0	0	0					
海水		54	54	0	0	0	0	0	0	0					
第三者の排水設備に放流した水		5,145	3,678	1,467	542	714	106	31	32	42					
再利用量(千m ³)		3,375	3,251	124	67	43	4	0	1	9					
消費量(取水量-排水量)(千m ³)		1,992	1,672	319	127	135	19	0	16	22					
再利用率(再利用量/使用量)(%)		26	29	6	9	5	3	0	2	12					
水使用量売上高原単位(水使用量/売上高)(m ³ /百万円)		2.5	—	—	—	—	—	—	—	—					

■ 2022年度実績

使用量(取水量+再利用量)(千m ³)		14,980	13,036	1,943	727	937	115	41	47	76					
取水量(千m ³)		10,878	9,068	1,810	668	880	113	41	46	62					
地表水		86	85	1	0	0	0	0	0	0					
地下水		5,422	5,395	27	0	8	3	0	0	16					
海水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
生産随伴水		2	2	0	0	0	0	0	0	0					
第三者より購入した水		5,369	3,586	1,783	667	872	110	41	46	46					
排水量(千m ³)		8,467	7,122	1,345	580	556	101	40	35	34					
地表水		2,489	2,487	2	0	0	2	0	1	0					
地下水		1,159	1,159	0	0	0	0	0	0	0					
海水		54	54	0	0	0	0	0	0	0					
第三者の排水設備に放流した水		4,765	3,422	1,343	580	556	99	40	34	34					
再利用量(千m ³)		4,102	3,968	133	59	57	3	0	1	14					
消費量(取水量-排水量)(千m ³)		2,411	1,947	464	87	325	11	1	11	29					
再利用率(再利用量/使用量)(%)		27	30	7	8	6	2	0	1	18					
水使用量売上高原単位(水使用量/売上高)(m ³ /百万円)		3.0	—	—	—	—	—	—	—	—					

■ 2021年度実績

使用量(取水量+再利用量)(千m ³)		15,206	13,302	1,904	752	899	124	48	47	34					
取水量(千m ³)		10,744	8,948	1,796	670	881	121	48	47	29					
地表水		3,067	2,057	1,010	209	757	16	0	28	0					
地下水		5,336	5,310	26	0	7	5	0	0	14					
海水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
生産随伴水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
第三者より購入した水		2,341	1,582	759	461	117	100	48	19	15					
排水量(千m ³)		8,385	7,221	1,164	524	489	68	43	34	7					
地表水		3,930	3,928	1	0	0	1	0	0	0					
地下水		43	29	13	3	0	5	1	4	0					
海水		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
第三者の排水設備に放流した水		4,412	3,263	1,149	521	488	61	42	30	7					
再利用量(千m ³)		4,463	4,354	109	83	18	3	0	1	4					
消費量(取水量-排水量)(千m ³)		2,359	1,727	632	146	392	53	6	13	22					
再利用率(再利用量/使用量)(%)		29	33	6	11	2	2	0	1	13					
水使用量売上高原単位(水使用量/売上高)(m ³ /百万円)		3.0	—	—	—	—	—	—	—	—					

*1 三菱電機単体と国内関係会社の合計

バリューチェーンでの温室効果ガス排出量

★マークを付した三菱電機グループ GHG 排出量については、SGS ジャパン株式会社による第三者検証を受けました。

		算定量(kt-CO ₂) (カッコ内は合計比率)			算定概要*1
		2021年度	2022年度	2023年度	
Scope 1: 自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出*2 *3					
	★	276 (0.2%)	272 (0.1%)	234 (0.1%)	
Scope 2: 自社が購入した電気・熱の使用に伴う間接排出*4					
	★	819 (0.5%)	679 (0.4%)	676 (0.4%)	契約に基づいた電力の排出係数で算定
	★	885	774	837	区域内における発電の平均排出係数で算定
Scope 1 + Scope 2 (マーケットベース)					
	★	1,095 (0.7%)	951 (0.5%)	910 (0.5%)	カバー率: 99% (エネルギー使用量ベース)
Scope 3: 自社の事業活動範囲外での間接的排出*4					
	★	10,099 (6.3%)	11,947 (6.5%)	11,282 (6.2%)	原材料・部品、仕入商品・販売に係る資材等が製造されるまでの活動に伴う排出*6
		549 (0.3%)	1,048 (0.6%)	775 (0.4%)	自己の資本財の建設・製造から発生する排出
		166 (0.1%)	148 (0.1%)	128 (0.1%)	発電や熱供給等に必要な燃料の調達、他者からの電力等の調達に伴う排出
		513 (0.3%)	607 (0.3%)	492 (0.3%)	原材料・部品、仕入商品・販売にかかる資材等が自社に届くまでの物流に伴う排出*7
		0.4 (0.0%)	0.6 (0.0%)	0.4 (0.0%)	自社で発生した廃棄物の輸送、処理に伴う排出*8
		6.1 (0.0%)	15.7 (0.0%)	24.3 (0.0%)	従業員の出張に伴う排出*9
		36 (0.0%)	41 (0.0%)	41 (0.0%)	従業員が事業所に通勤する際の移動に伴う排出*10
		—	—	—	自社が賃借しているリース資産の操業に伴う排出 (三菱電機は Scope 1、2 で算定)
		5.2 (0.0%)	5.9 (0.0%)	5.0 (0.0%)	製品の輸送、保管、荷役、小売に伴う排出
		2.4 (0.0%)	2.2 (0.0%)	2.2 (0.0%)	事業者による中間製品の加工に伴う排出
	★	148,292 (92.2%)	168,568 (91.9%)	167,527 (91.4%)	使用者 (消費者・事業者) による製品の使用に伴う排出
		5.3 (0.0%)	5.4 (0.0%)	4.9 (0.0%)	使用者 (消費者・事業者) による製品の廃棄時の輸送、処理に伴う排出*6
		12 (0.0%)	14 (0.0%)	11 (0.0%)	賃貸しているリース資産の運用に伴う排出
		—	—	—	
		26 (0.0%)	26 (0.0%)	23 (0.0%)	投資の運用に関連する排出
Scope3合計		159,711 (99.3%)	182,427 (99.5%)	180,316 (99.5%)	
合計 (Scope2はマーケットベース)		160,806 (100.0%)	183,379 (100.0%)	181,226 (100.0%)	

*1 環境省・経済産業省 基本ガイドラインより引用

*2 都市ガス、重油などの使用、製品製造に伴うCO₂、SF₆、HFC類、PFC類排出量

*3 電力CO₂排出係数として、国内は電気事業低炭素社会協議会の公表値、海外は国際エネルギー機関の公表値に基づく年度ごとの値を使用

*4 電力などの使用に伴うCO₂排出量

*5 CO₂排出係数として、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース」の年度ごとの係数を採用して算定

*6 一部地域除く

*7 製品の物流・流通 (販売物流) に伴うCO₂排出量。【対象】製造会社53社

*8 廃棄物の輸送 (廃棄物物流) に伴うCO₂排出量。【対象】三菱電機

*9 日本での実績。タクシー利用・宿泊に伴うCO₂排出量を除く

*10 全従業員が旅客鉄道を利用と仮定

社会データ

人財

従業員の状況

【三菱電機】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
正社員	全体	35,649人	36,162人	36,700人	35,136人	36,520人		
	男性	31,997人	32,346人	32,701人	31,141人	32,109人		
	女性	3,652人	3,816人	3,999人	3,995人	4,411人		
臨時従業員等	全体	7,105人	6,838人	6,682人	6,505人	6,636人		
	男性	—	4,179人	4,092人	4,130人	4,283人		
	女性	—	2,659人	2,590人	2,375人	2,353人		
平均年齢	全体	40.5歳	40.7歳	41.1歳	41.3歳	41.4歳		
	男性	—	40.6歳	41.0歳	41.3歳	41.4歳		
	女性	—	41.2歳	41.3歳	41.3歳	41.2歳		
平均勤続年数	全体	16.4年	16.6年	16.9年	16.9年	16.7年		
	男性	—	16.5年	16.8年	16.9年	16.8年		
	女性	—	17.2年	17.1年	16.9年	16.3年		
退職率	全体	2.7%	2.3%	2.7%	2.8%	3.3%		
	男性	—	2.2%	2.7%	2.8%	3.3%		
	女性	—	2.4%	3.1%	3.5%	3.4%		
平均年間賃金	正社員	全体	8,069,144円	7,963,544円	8,067,252円	8,273,671円	8,298,631円	
		男女の差異*1	70.8%	71.6%	71.4%	71.3%	71.7%	
	全労働者	男女の差異*1	58.5%	60.7%	61.0%	61.5%	62.4%	
		正規雇用労働者*2	男女の差異*1	62.3%	63.5%	63.6%	63.6%	64.4%
		非正規雇用労働者	男女の差異*1	66.5%	63.5%	62.4%	63.2%	61.8%
ダイバーシティ & インクルージョン	管理職	女性比率*3	2.0%	1.9%	2.3%	2.6%	3.1%	
	管理職相当者*4	女性比率	3.9%	4.1%	4.3%	4.5%	4.9%	
	総合職	全体	25,138人	25,308人	25,391人	24,559人	25,403人	
		女性比率	7.0%	7.3%	7.6%	8.2%	8.8%	

*1 男性の平均年間賃金に対する女性の平均年間賃金の割合

*2 正規雇用の従業員、及びフルタイムの無期雇用化した非正規雇用の従業員

*3 全管理職者に占める女性管理職者の割合

*4 その職務の内容及び責任の程度が「課長級」に相当する者

セグメント / ビジネスエリア別従業員数

【三菱電機グループ】

セグメント	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
重電システム	46,852人	47,697人	47,113人	—	—
産業メカトロニクス	33,544人	32,975人	32,692人	—	—
情報通信システム	15,042人	13,900人	13,818人	—	—
電子デバイス	5,431人	5,323人	5,393人	—	—
家庭電器	27,462人	27,545人	28,710人	—	—
その他	12,643人	12,603人	12,329人	—	—
共通	5,544人	5,610人	5,641人	—	—
合計	146,518人	145,653人	145,696人	—	—

【三菱電機グループ】

ビジネスエリア (BA)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
インフラBA	—	—	—	21,840人	22,033人
インダストリー・モビリティBA	—	—	—	31,897人	31,593人
ライフBA	—	—	—	61,833人	61,051人
ビジネス・プラットフォームBA	—	—	—	11,557人	4,912人
その他	—	—	—	16,575人	17,041人
共通	—	—	—	5,953人	6,656人
合計	—	—	—	149,655人	149,134人

新卒者採用

【三菱電機グループ(国内)】

		2020年10月入社 2021年4月入社 (実績)	2021年10月入社 2022年4月入社 (実績)	2022年10月入社 2023年4月入社 (実績)	2023年10月入社 2024年4月入社 (見込)	2024年10月入社 2025年4月入社 (計画)
三菱電機	技術系	560人	500人	600人	650人	650人
	事務系	170人	200人	200人	200人	200人
	技能系	210人	200人	300人	250人	250人
	合計	940人	900人	1,100人	1,100人	1,100人
国内関係会社		1,370人	1,200人	1,300人	1,500人	1,700人
新卒者合計		2,310人	2,100人	2,400人	2,600人	2,800人

経験者採用

【三菱電機グループ(国内)】

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(計画)
三菱電機		420人	400人	900人	1,000人	1,000人
国内関係会社		660人	700人	1,000人	1,400人	1,400人
経験者合計		1,080人	1,100人	1,900人	2,400人	2,400人

新卒採用に占める女性比率

【三菱電機】

		2020年度(実績)	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(実績)	2024年度(見込)
全体		18.8%	20.0%	23.3%	18.4%	18.9%
事務系		37.0%	38.0%	44.3%	36.1%	43.9%
技術系		13.4%	14.4%	15.0%	11.3%	10.7%

障がい者雇用率

【三社連結*】

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2.28%	2.34%	2.39%	2.47%	2.49%

* 実績平均雇用率(三社連結)。数値は年度平均値

初任給

【三菱電機】

	月給	最低賃金比*
高校卒	189,000円	110%
高専卒	217,000円	126%
大学卒	250,000円	145%
大学院卒	277,000円	161%

* 最低賃金は2024年3月時点の東京都の最低賃金(1,113円/時)より、1ヵ月20日、8時間労働として算出。

従業員一人当たりの年間人財育成・研修費用

【三菱電機】

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
研修時間/年	—	—	—	25.7時間	28.1時間
研修費用/年	—	—	86,000円	124,000円	147,000円

* 2023年度 コーポレート部門主催研修分のみの実績。事業部・製作所主体で行われる研修は含まない(但し、研修生研修分は実績に含む)

海外からの日本国内研修参加者数の推移

【三菱電機グループ】

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	累計
MGEP*1	7人	新型コロナウイルス 感染症の影響により 中止	18人	15人	実施なし	53人
GMW*2	30人		中止	30人	27人	265人

*1 Mitsubishi Electric Global Executive Program(年度によっては日本国内の選抜人材も1~2名参加)

*2 Global Management Workshop

海外OJT制度の派遣者数

【三菱電機グループ(国内)】

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
北米	23人	新型コロナ ウイルス 感染症の影響 により中止	22人	21人	23人
中南米	5人		3人	5人	4人
欧州	32人		18人	21人	26人
中東	0人		0人	3人	1人
東南・南アジア、大洋州	19人		14人	24人	18人
東アジア	21人		16人	10人	12人
合計	100人		73人	84人	84人

職場風土改善に向けた取組みの評価指標

【三菱電機】

	2021年度 下期結果	2022年度 上期結果	2022年度 下期結果	2023年度 上期結果	2023年度 下期結果	2025年度 目標
従業員エンゲージメントスコア (当社で働くことの誇りややりがいを感じている従業員の割合)*	54%	54%	54%	54%	55%	70%以上
仕事と生活のバランスが 取れていると回答した 従業員の割合	65%	65%	66%	68%	68%	70%以上

* 毎年実施(2021年度からは年2回実施)する「従業員意識サーベイ」の対象5設問に対する良好回答割合の平均値
 「当社で働くことの誇り」「貢献意欲」「転職希望」「他者に対する当社への入社推奨」「仕事を通じた達成感」

一人・月あたり所定就業時間外時間

【三菱電機】

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
27.4時間	24.9時間	26.2時間	25.1時間	23.7時間

制度の利用状況：育児・介護関連実績の推移

【三菱電機】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
育児休職	計	414人	513人	634人	747人	804人
	男	66人	144人	240人	362人	435人
	女	348人	369人	394人	385人	369人
配偶者出産休暇	男	861人	920人	923人	991人	1,034人
	女	198人	204人	209人	204人	196人
産前産後欠勤	計	—	—	—	—	—
	男*1	59.1%	64.9%	67.8%	76.1%	85.1%
	女*2	100%	99%	99%	100%	100%
育児短時間	計	406人	406人	413人	413人	435人
	男	14人	13人	16人	13人	17人
	女	392人	393人	397人	400人	418人
妊娠短時間	計	16人	12人	15人	25人	15人
	女	14人	3人	11人	11人	12人
介護休職	男	7人	6人	8人	16人	11人
	女	9人	6人	7人	9人	4人
	計	21人	16人	27人	27人	42人
介護短時間	男	1人	4人	1人	2人	4人
	女	20人	12人	26人	25人	38人
	計	48人	26人	31人	40人	49人
看護欠勤	男	29人	6人	19人	26人	35人
	女	19人	20人	12人	14人	14人

*1 配偶者出産休暇の取得も含む

*2 産前産後欠勤と育児休職の重複取得者を除く

人権

人権・ハラスメント防止に関する研修

【三菱電機グループ(国内)】

実施形態	対象	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
集合研修	三菱電機 新入社員	927人	833人	941人	912人	1,060人
	新任の管理職	584人	478人	436人	534人	554人
	新入社員の教育担当	—	—	713人	696人	828人
eラーニング	三菱電機	—	—	—	39,001人	40,213人
	国内関係会社	—	—	—	35,085人	52,596人

人権部会の主な議題

	議事内容
第一回	・人権部会設立趣旨の確認 ・人権の取組みが必要な背景と三菱電機グループの現状 ・人権部会が進める今後の取組み項目 ・2021年度人権インパクト・アセスメント結果の報告と、改善活動に関する議論 など
第二回	・2021年度人権インパクト・アセスメント結果に基づく改善活動案の承認 ・人権に関する中長期目標・ロードマップの承認 ・サステナビリティ調達活動の概要とRBAの管理プロセスの活用について ・苦情処理メカニズムについて (JaCERへの加盟) ・日本政府のガイドラインについて など
第三回	・2022年度活動実績報告 ・2023年度活動計画の承認

労働安全衛生 / 健康経営

災害発生状況

【三菱電機グループ】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
死亡災害件数	国内	0件	0件	0件	0件	0件
	海外	3件	0件	0件	0件	2件
休業災害件数	三菱電機	0件	3件	3件	10件	9件
労働災害度数率	三菱電機	0.07	0.04	0.04	0.12	0.07

MHP「いきいきワクワク ACTION」活動の目標・実績

<健康満足度>

【三菱電機グループ(国内)】

目標項目		目標値(2026年度まで)	2023年度実績
快食	食欲があり、おいしく食事がとれている人の割合	90.0%以上	88.2%
快眠	気持ちよく、ぐっすりと眠れている人の割合	80.0%以上	55.9%
快便	便通がよく、おなかがすっきりとしている人の割合	80.0%以上	65.5%

<生活習慣>

【三菱電機グループ(国内)】

目標項目		目標値(2026年度まで)	2023年度実績
食事	食事の量と質のコントロールができています	50%以上	16.1%
運動	息が弾み、汗をかく程度の運動を毎週行っている	50%以上	32.3%
	1日平均8,000歩以上歩いている	50%以上	31.5%
睡眠	良質な睡眠を得るための行動ができています	60%以上	42.1%
歯の手入れ	1日3回歯の手入れをしている	40%以上	25.8%
	定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている	65%以上	52.4%
喫煙	喫煙しない	90%以上	79.3%
飲酒	節度ある適度な飲酒ができています	90%以上	67.9%

健康・安全基準に関する研修を受講した従業員数

【三菱電機グループ(国内)】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
新任安全衛生担当課長研修	三菱電機	14人	6人	7人	12人	11人
新任安全衛生担当者研修	グループ(国内)	43人	43人	42人	45人	89人
新任安全衛生推進者研修	三菱電機	24人	46人	33人	40人	29人
新任産業医・保健師等研修	三菱電機	16人	13人	8人	9人	14人
安全衛生担当者連絡会	三菱電機	39人	54人	58人	79人	39人
全社安全衛生教育(一般従業員向け)	三菱電機	37,557人	33,639人	33,916人	34,161人	35,247人
全社安全衛生教育(管理監督者向け)	三菱電機	—	4,814人	4,864人	4,849人	4,983人

サプライチェーンマネジメント

紛争鉱物調査で特定した製錬業者数

【三菱電機】

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
特定した製錬業者数	337社	364社	486社	350社	349社
錫(スズ)	91社	108社	165社	83社	83社
タンタル	42社	43社	50社	37社	36社
タングステン	48社	50社	69社	52社	53社
金	156社	163社	202社	178社	177社

「グリーン認定・CSR 調達に向けた調査票」の回収状況とグリーン認定比率 【三菱電機グループ】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
グループ全体	調査サプライヤー数	1,721社	1,660社	1,549社	499社	
	調査サプライヤー数	552社	580社	934社	338社	三菱電機グループサブライチェーン行動規範に沿った調査に移行期間の為、2023年度は調査未実施。
三菱電機による調査(集計範囲:三菱電機)	既存サプライヤー数	455社	511社	809社	252社	
	新規サプライヤー数	97社	69社	125社	86社	
	回答回収率	82%	88%	82%	83%	
	グリーン認定比率	94%	91%	92%	89%	
国内外関係会社による調査(集計範囲:国内外関係会社)	調査サプライヤー数	1,169社	1,080社	615社	161社	
	回答回収率	74%	71%	84%	82%	

<備考>

- ・既存サプライヤーの調査は、購入額上位80%に含まれる主要お取引先に対し原則3年ごとに実施
- ・上記件数には、改善指導実施後、再度調査票が提出されたケースも含まれます

グリーン認定・CSR 調達お取引先調査 指導社数及び改善指導内容 【三菱電機】

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
環境	指導対象社数	52社	64社	52社	27社	三菱電機グループサプライチェーン行動規範に沿った調査に移行期間の為、2023年度は調査未実施。
	主な改善指導内容	含有化学物質管理の強化 (管理規定作成や含有化学物質の把握)		環境管理責任者の明確化 (お取引先経営層の環境管理への参画)		
人事・労働慣行・安全衛生	指導対象社数	188社	114社	96社	114社	
	主な改善指導内容	2次お取引先へのサステナビリティ実践の働きかけ				

外国人技能実習生に関する調査 改善項目と社数 【三菱電機】

改善事項	社数(重複有)
宗教上の理由で特別に便宜が必要な場合(礼拝や食事等)に対して「要望を受け付ける」「検討し措置をする」ための手続きや仕組みがない	9社
危険物や避難経路など安全衛生上重要な表示は、実習生が理解できる言語で表示されていない	17社
監理団体からの監査内容を記録・保存していない	5社
外部や内部へ通報する仕組みが確保されていない	2社

社会貢献データ

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
三菱電機グループ(国内)*1	社会貢献活動支出額*2	11.1億円	7.0億円	21.9億円	17.7億円	22.6億円
三菱電機	里山保全活動	81回	39回	38回	38事業所で実施	37事業所で実施
	みつびしでんき野外教室	25回	26回	36回		
	みつびしでんき科学教室	76回	4回	21回	28回	46回
	マッチングギフト制度を活用した寄付	3,400万円	4,100万円	2,467万円	4,720万円	5,085万円

*1 2020年以前は三菱電機、2021年以降は三菱電機及び国内外主要関係会社

*2 支出額には自社プログラム・製品寄贈等の社会貢献関連費用を含みます

ガバナンスデータ

コーポレート・ガバナンス

取締役 【三菱電機】

		2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
取締役人数	計	12人	12人	10人	12人	12人
	社内／社外	社内	7人	7人	5人	5人
社外		5人	5人	5人	7人	7人
性別	男	11人	11人	9人	11人	9人
	女	1人	1人	1人	1人	3人
社外取締役比率		42%	42%	50%	58%	58%
女性取締役比率		8%	8%	10%	8%	25%
取締役会開催回数		7回	8回	20回	13回	14回
議長		社内	社内	社外	社外	社外

役員等（取締役+執行役+上席執行役員） 【三菱電機】

		2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
役員等人数	計	29人	29人	29人	33人	34人
	社内／社外	社内	24人	24人	24人	26人
社外		5人	5人	5人	7人	7人
性別	男	28人	28人	28人	32人	30人
	女	1人	1人	1人	1人	4人
外国人役員等人数		0人	0人	0人	0人	1人
女性・外国人役員等比率		3%	3%	3%	3%	15%

指名委員会 【三菱電機】

		2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
取締役人数	計	5人	5人	5人	7人	6人
	社内／社外	社内	1人	1人	1人	1人
社外		4人	4人	4人	6人	5人
性別	男	4人	4人	4人	6人	4人
	女	1人	1人	1人	1人	2人
社外取締役比率		80%	80%	80%	86%	83%
女性取締役比率		20%	20%	20%	14%	33%
指名委員会開催回数		3回	3回	16回	9回	9回
委員長		社外	社外	社外	社外	社外

監査委員会 【三菱電機】

		2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
取締役人数	計	5人	5人	5人	5人	5人
	社内／社外	社内	2人	2人	2人	2人
社外		3人	3人	3人	3人	3人
性別	男	5人	5人	5人	5人	4人
	女	0人	0人	0人	0人	1人
社外取締役比率		60%	60%	60%	60%	60%
女性取締役比率		0%	0%	0%	0%	20%
監査委員会開催回数		13回	14回	13回	15回	14回
委員長		社内	社外	社外	社外	社外

報酬委員会 【三菱電機】

		2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
取締役人数	計	5人	5人	5人	6人	6人
	社内／社外	社内	2人	2人	2人	1人
社外		3人	3人	3人	5人	5人
性別	男	4人	4人	4人	5人	4人
	女	1人	1人	1人	1人	2人
社外取締役比率		60%	60%	60%	83%	83%
女性取締役比率		20%	20%	20%	17%	33%
報酬委員会開催回数		4回	4回	13回	11回	7回
委員長		社内	社外	社外	社外	社外

コンプライアンス

主要法令や三菱電機グループのコンプライアンスに対する考え方をまとめた教育【三菱電機グループ】

対象者	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
国内役員・従業員(契約社員、派遣社員、パート・アルバイト等を含む)	125,614人	126,049人	131,306人	約131,700人	約133,200人
	100%	100%	100%	100%	100%
東南アジア・オセアニア地域等従業員	6,644人	約7,000人	約7,000人	約7,300人	約8,400人

コンプライアンスに関する講習会

【三菱電機グループ(国内)】

対象者	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
国内役員・従業員(契約社員、派遣社員、パート・アルバイト等を含む)*	180回	113回	111回	—	—
	6,531人	8,134人	10,018人	約3,300人	約4,800人

* オンライン化や事業部門独自教育活動の強化により、2022年度から法務・知的財産渉外部主催の講習会のみを集計

コンプライアンス e ラーニング

【三菱電機グループ(国内)】

対象者	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
三菱電機グループ(国内)	15,310人	14,824人	51,901人	58,207人	59,024人
公正な競争					
内 三菱電機	—	—	—	15,502人	16,426人
内 国内関係会社	—	—	—	42,705人	42,598人
汚職防止					
三菱電機グループ(国内)	24,365人	25,371人	39,951人	41,544人	49,479人
内 三菱電機	—	—	—	25,562人	27,374人
内 国内関係会社	—	—	—	15,982人	22,105人
輸出管理					
三菱電機	37,520人	38,415人	38,726人	39,432人	40,744人
国内関係会社	33,880人	34,364人	27,341人	52,791人	50,263人